

## 公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート はるかぜ

公表日 令和7年7月31日

利用児童数 24名

回収数 10世帯

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	2	0	2		空間を工夫しながら日々の活動を行っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9	1	0	0		加配に加えて専門的体制も整えています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	1	0	0		特性に応じた分かりやすさと社会にでてからの応用向き両立させながら環境配慮をしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	2	0	0		快適な生活空間を維持し、子どもたちが安心して活動できるよう環境整備を継続します。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	0	0	1		子ども一人ひとりの特性に合わせた支援が行えるよう、引き続き職員研修に力を入れてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8	0	0	2		支援プログラムの内容と実際の支援が一致するよう、定期的な見直しと共有を徹底します。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8	1	0	1		支援計画の作成時には、家庭との情報交換を大切にし、客観的な視点も取り入れてまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	1	0	1		計画にガイドラインの観点も反映されるよう、研修と内部チェック体制を強化していきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	1	0	0		計画に基づいた支援が実行できているか、モニタリングと振り返りを丁寧に行ってまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	1	0	2		活動が固定化しないよう、季節やこども達の興味に応じて内容を更新していきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1	0	3		地域の子どもたちとの交流を促進できるよう、今後も外部との連携に取り組みます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	2	0	0		初回利用時の説明をより分かりやすく、資料も含めて丁寧な案内を継続していきます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	1	0	1		計画の内容を保護者にも共有し、納得感を持って利用できるよう努めてまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	2	1	5		家族支援プログラムの導入も視野に入れ、参加のしやすさやニーズの把握に努めます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	9	1	0	0		日々の支援記録や送迎時の声かけなどを通じて、保護者との情報共有を大切に、健康や発達状況を共に見守る体制を継続します。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	2	0	2		定期的な面談に加え、必要に応じた個別のご相談にも柔軟に応じられるよう支援体制を整えてまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	1	0	2		子どもや保護者の気持ちに寄り添う姿勢を大切に、共感をもった支援が提供できるよう職員研修にも取り組みます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	2	0	3	5		保護者同士のつながりやきょうだい支援の機会を設けられるよう、状況に応じたイベント開催を検討してまいります。
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	0	0	4		相談窓口や伝達方法を改めて明確化し、申入れがしやすく、速やかに対応できる体制を再確認・強化していきます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7	2	0	1		伝え方・受け取り方に配慮しながら、家庭との信頼関係を築けるような対話を継続してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4	1	0	5		保護者の方が必要な情報にいつでもアクセスできるよう、ホームページや通信の充実に努めます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7	1	0	2		個人情報の管理については、職員間での取り扱いルールを徹底し、今後も継続的に意識づけを行います。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	0	0	3		各種マニュアルの定期見直しと訓練の実施を通じて、緊急時にも冷静かつ適切に行動できる体制を整備してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	1	0	3		避難訓練などの実施状況を定期的に記録・振り返り、実効性のある訓練を目指していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	2	0	0		安全計画の内容を職員間・保護者ともに共有し、子どもが安心して過ごせる支援を心がけてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	1	0	2		事故時の対応については、速やかな連絡と丁寧な説明を基本とし、再発防止に向けた対策も含めて取り組みます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	7	3	0	0		安心して過ごせる雰囲気づくりと、子どもに寄り添った支援を継続していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7	3	0	0	毎度行き渋るので送り出し	子どもたちが『今日も行きたい』と思えるような楽しい活動や関わりを日々工夫していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	2	0	0		保護者の満足につながるよう、日々の支援内容を振り返り、質の向上を図ってまいります。